

K9 ゲーム推進プロジェクト主催

K9ゲーム[®]ルールブック

～初心者バージョン～

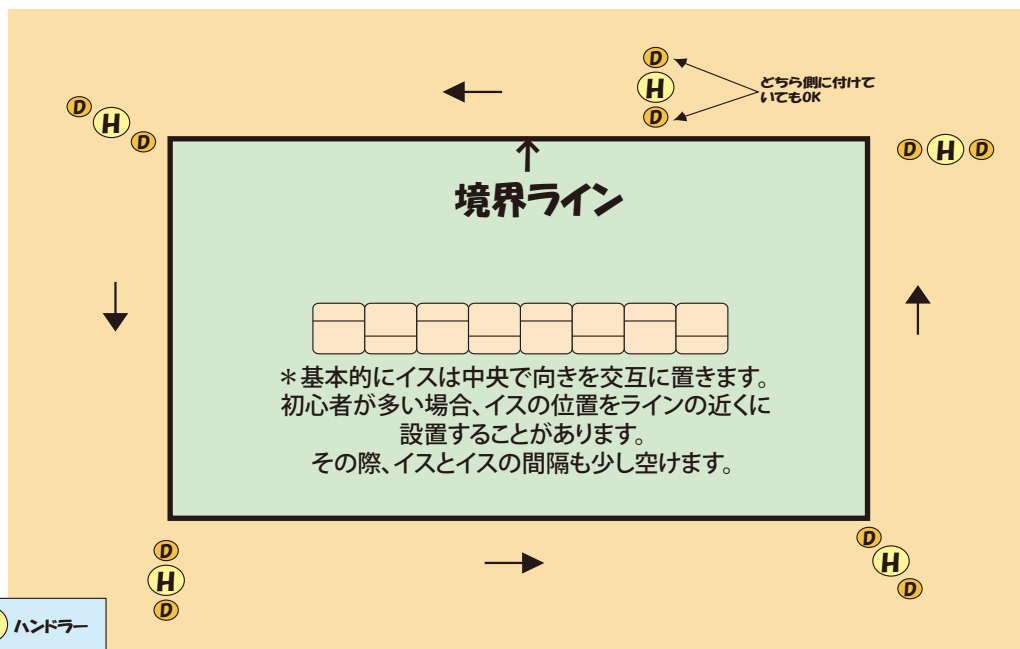
K9 ゲーム推進プロジェクトのイベントなどでは、初めての方にも楽しんでご参加いただけるよう、公式ルールを一部、緩和してあるところがございます。

三 ユーザー ジョーカー エア

ゲームの内容

- ① このゲームは、K9ゲーム版イス取りゲームです。音楽が始まったら、ハンドラーは全員自分の犬を連れて反時計回りに境界ラインの外側を歩きます。
- ② 音楽が止まったら境界ラインの外で犬を座らせ、ハンドラーは空いているイスに座ります。
* 犬への指示は、より優しく行えるよう練習しましょう。
- ③ すべてのイスにハンドラーが座り、それぞれの犬が境界ラインの外で座っていてもジャッジの「合図」があるまでは、そのまま座り続けます。
その間、イスに座れなかったハンドラーはほかの犬に対して邪魔をすることができます。ただし、ハンドラーが境界ラインを超える、犬の名前を呼ぶ、犬に触る、驚かす、怖がらせる、食べ物やおもちゃで誘惑する、1メートル以内に近づく、声による指示は禁止です。
ジャッジの「合図」の直前にイスに座れていなかったペアがゲームオーバーとなります。(すべてのイスが埋まらなくても、ジャッジの判断で次のラウンドに進むこともあります。)
- ④ 1つか2つイスを減らし、次のラウンドに進みます。

- イスとイスの間は通れません。
- 犬を座らせる時、犬に触ったり、首輪やリードを引っ張ったりしないように。
- 犬を待たせる時は、しっぽや足など犬の体の一部が境界ライン上にかからないように。
- 犬が動いてしまったり、犬の体の一部が境界ラインの内側に入ってしまったら、ハンドラーはすぐにイスから立ち上がり場所を空けてください。同時に犬がオスワリするまで指示を出し、オスワリしたら犬のすぐそばまで戻ります。再度、イスを取りに行く場合は、一度ハンドラーは、境界ラインの外側に出てからゲームに戻ってください。
- 犬に触ったり、ほかのハンドラーに接触したりすると失格になる可能性があります。
- リードを使用する場合、リードは多少ラインにかかってもOK。



桃太からのアドバイス

🐾 れを教えよう 🐾

- 【ついて歩く】・【オスワリ】・【マテ】
- 犬への指示は、より優しく行えるように練習しましょう

🐾 こんな時に役立つよ！ 🐾

- 周りに知らない犬や人がいても、飼い主に集中して、ついて歩くことができるようになります。
- 飼い主との距離に関係なく、「オスワリマテ」をくずさないでいられるようになります。
- 飼い主との距離に関係なく、飼い主に集中することができるようになります。



簡単



ゲームの内容

- ① ハンドラーは自分の犬を連れて、各ステーションにスタンバイします。
1番目のハンドラーだけは、スタートエリアにいるホルダーに犬を預け、ハンドラーだけが第1ステーションに移動します。
 - ② 「Ready,Steady,Go!」の合図で、第1ステーションのハンドラーは犬を呼び、課題を指示します。ジャッジの「OK」の合図がでたら、第2ステーションにいるハンドラーが自分の犬に課題を指示します。
 - ③ ジャッジの「OK」が出たら、第3ステーションにいるハンドラーが自分の犬に課題を指示します。ジャッジは「OK」の判断をしたらストップウォッチを止めます。タイムの早いチームの勝ち！
- 各ステーションの課題は大会当日の朝(受付時)に発表します。
様々なトリックを練習しておきましょう。
 - 犬がセンターラインを越えて、隣のチームのレーンに入ってしまったらゲームオーバー。
 - 犬がその指示を知らない場合はその場で教えてもよいです。
 - 各ステーションでジャッジの「OK(=課題のクリア)」の合図が出るまで次のステーションへは進めません。もし、「OK」の合図前に進んでしまった場合、クリアしていない課題からやり直しになります。
 - すべてリードつきで行います。

ぼたんからのアドバイス

🐾 これを教えよう 🐾

- 【色々なトリック(芸や技)】
- 【どんな状況でも指示に従える】



🐾 こんな時に役立つよ! 🐾

- どんな状況でも、誘惑に負けず飼い主の言葉を聞き分け、その指示に従えるようになります。
- 色々なトリックを教えることで、飼い主と犬とのコミュニケーションをはかります。
- たくさんの言葉を聞き分けることができるようになります、飼い主に指示されることを楽しめる犬になります。

